

# 地域スポーツ担って

東北地区推進  
委員研修会

1200人が情報交換

弘前

東北地区スポーツ推進委員研修会青森県大会が8日、弘前市で始まった。9日までの2

者が一堂に会し、講演や実技研修、情報交換を通じて競技方向上をち回りで開催。同日に



平成28年度東北地区スポーツ推進委員研修会青森県大会  
東北6県からスポーツ推進委員ら1200人超が参加し、弘前市で開幕した研修会青森県大会

開かれた開会式では東北地区スポーツ推進委員協議会の蝦名文昭会長が「地域スポーツ振興の中核を担う皆さんが交流を通じて、親睦を深めていただくことを願う」とあいさつ。葛西憲之弘前市長が歓迎の言葉を述べ、同協議会の功労者を表彰した。

この日は引き続き、市市民文化スポーツ部スポーツ振興課主査であおもりアスリートネ

ットワーク代表の齋藤春香さんが「スポーツを通じて東北を元気に」東北から世界へ、弘前大学大学院医学研究科の中路重之教授が「スポーツ・運動は本当に短命青森県を救えるのか?」と題して講演。9日には実技研修として同所でユニカー、弘前市運動公園球技場でフライン・ボール、弘前公園で弘前城歴史散策ウォーキングを行う。(福田藍至)